

イエノタネ ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)への取り組み

政府のエネルギー計画では、2020年までにZEHを標準的な住宅にすることを目標としています。イエノタネでは、ZEHの普及に努め、2020年までの目標を以下のとおり設定しました。

具体的なZEH普及策

1.ZEHの周知・普及に向けた具体策

周辺地域にZEH住宅の完成見学会を定期的を開催し、ZEHとZEH以外の住宅の性能を説明や体感で違いを知っていただくとともに、ZEH住宅に住むことのメリットを説明する。

2.ZEHのコストダウンに向けた具体策

基本計画段階で極力コンパクトな設計を心がけ、方位・敷地・開口部の位置を把握し太陽光、太陽熱、風を活用した設計に重点を置く。

自然エネルギーを活用したプラン(パッシブデザイン)を提案し、仕様のなコストダウンを図る。

3.その他の取り組みなど

全棟で気密測定をし、隙間相当面積C値1.0以下の住宅を供給する。

各種研修会への積極的な参加。

今後の普及目標(年度)

2017年度	ZEH受託率	20%
2018年度	ZEH受託率	30%
2019年度	ZEH受託率	40%
2020年度	ZEH受託率	60%

※2016年度実績0棟
※2017年度実績2棟
※BELSの表示割合67%